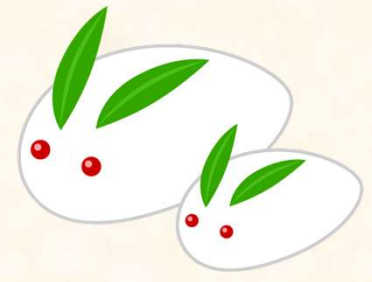


萌丘東幼稚園
萌丘東保育園 ほいくだより

2025



園長コラム

ここ1か月ではらくりん座や保育参観、家庭教育学級の親子体操教室やみそ作りなど、親子で一緒に過ごす体験が盛りだくさんでした。親子で一緒に過ごす時間の積み重ねがこども達の心の土台です。この土台からパワーをもらって、こども達は自分を信じることができたり、他人を優先することができたり、つらいときも諦めなかったりすることができます。こども達が大人になるまでに、親子で一緒に過ごす体験がたくさんできることを願っています。

恒例のなわとび大会は、その日限りの回数を競うのではなく、約1か月間の記録で勝負する行事に変更しました。そのことで、こども達の頑張った記憶や思いを大切にすることに繋がり、こども達が自分のペースで縄跳びに何度も挑戦している姿に繋がりました。自分のことだけでなく仲間と励まし合う姿は、失敗を恐れず前向きに取り組む力を育てていると感じさせてくれました。ルールを守り、友達を励ましあった経験は、集中力や協調性を高める貴重な体験となったようです。

また、私自身は今年度を振り返りながら今後の計画を立案している時期でもあります。「こども・保護者・保育者」にとってより良い東園になるためにはどうするといったのかと言うことを常に考えながら過ごしています。

これからも、こども達が多様な経験を通じて学び、成長できる環境づくりに努めて参ります。保護者の皆さまのご理解とご支援に、心より感謝申し上げます。

こどもにとって

0～2歳児は大きな行事は意図的に減らして、保育参観等の親子で触れ合える時間を増やすことにしています。理由としてはいくつか挙げられますが、その中でも遊びを取り入れながらこども達の好奇心や発達を促す工夫を見てもらい、子育ての参考にさせていただきたいこと。また、保護者として、お子さんが安全に、そして心豊かに過ごしている様子を間近で見てもらい、保護者にとって、園が安心できる場所であると感じてもらいたいと考えています。

ご家族にとって、就労のためだけの保育ではなく、子育てのために欠かせない場所になっていただけるように努めています。





理事長挨拶

大好きな園児達に託す

理事長 佐々木 重信

保護者の皆さん、東園の子ども達は、優しくて強くて素敵です。どんなに寒く雨が降ろうが風が吹こうが、寒さに負けず元気いっぱいです。すごいですよ、朝の体操とマラソンが大好きなんです。頼もしく私喜びに浸っております。これなら将来は任せられる。大丈夫であると東園の園児達に託している私です。誠に幸せであります。

それはやはり、園の農園で出来た食材をつかって料理された給食を、園児達が毎日美味しくおいしいと言って沢山食べているからでしょうか、それも、残さず喜んで食べてお友達皆で活動し遊んでいるからでしょうか。本当に東園の子ども達は、優しくて強くて頑張る力でみなぎっています。素敵な子ども達ばかりです。嬉しい限りです。

保護者の皆さん、園児達は、毎日ですよ残さず食べて、皆みんな仲良く遊びこんでいます。そして、農園での体験も沢山しているのです。ジャガイモの種イモまきにサツマの苗植えに収穫まで、また可愛いミニトマトの栽培から収穫までしているのです。

その上、農園には、日本キジにカモの親子や白サギ達まで飛来してくる桃源郷です。こんなに整った持続可能な環境の幼稚園、保育園はありません。園児達の皆さんは本当に幸せです。優しく強く成長して行ってくれることを期待し託すことの出来る私です。皆さんにおめでとうを申し上げます。



今年のお味噌は園のお米

味噌づくりにご参加ありがとうございました。天候にも恵まれ参加された方からも楽しかった話をたくさん聞けてよかったです。参加されなかった方も試食会の味噌汁の味を楽しみにしていただければと思います。

今年のお米は園のコシヒカリでつくりました。より東園の味になったてづくり味噌が今から出来上がるのが楽しみです。

園の近くということもあり、今後もまんまる農園さんとコラボしていくことで、こども達の食育がより豊かになると考えています。来年も是非ご参加ください。

